特定非営利活動法人
日本防災士会高知

特定非営利活動法人
日本防災士会高知
JAPAN BOUSAISI SOCIETY　KOCHI
〒780-0914　高知市宝町19-20
Tel／Fax088-875-9773
http://bousaishikochi.watson.jp/

香南市と協力協定の締結

香南市と日本防災士会高知が「防災に関する相互協力協定」を結びました。平成二十九年六月二十九日、香南市役所において清藤香南市長と日本防災士会高知の北村理事長が協定書に署名をしました。協定内容は、地域防災力の向上及び減災に向けた取り組みを推進するため、平常時及び災害時の協力等について定めたものです。

締結式後、地域の防災の取り組みや防災士会高知の活動等について意見交換が行われました。

ていませんでしたが、本部及び各県支部との連携強化を確認しました。

顧問へ委嘱状交付

この度、顧問に就任していただいた、高野光二郎防災士（参議院議員）と竹田順一防災士に委嘱状が渡されました。

高野顧問は国会において防災関係の取り組みにもご尽力されています。当日はご不在のため秘書の方にお渡ししました。竹田防災士はこれまで副理事長として組織の運営や活性化にご尽力いただきました。今後ともよろしくお願いします。

理事会開催

平成二十九年度第三回理事会を七月一日に開催しました。北村理事長から日本防災士会総会及び理事会の報告が行われました。また、防災士会の四国ブロック設立に関する報告が行われました。これまで設立に関連する情報が十分にもたらされ

防災　本音トーク

平成二十九年六月十八日、仁淀川町中央公民館で仁淀川町自主防災組織から四十二名が参加する「防災　本音トーク」が開催されました。日本防災士会高知から五名の防災士を派遣しました。座学として地震に関する基礎的な情報の提供を行いました。その後、グループごとに、過去に経験した大災害について、また災害に対する不安や取り組んでいること、地区の人たちが集まるイベントなどについて熱心なトークと発表を行いました。

実技では、負傷者手当の救急法の一つとして、家庭の食品用ラップを用いた腕の骨折の固定法を講習しました。

スキルアップ研修

スキルアップ研修について研修班では、出来るだけ多くの会員の皆様に参加いただけるよう会場の選定などに取り組んでいます。

研修は、毎月実施しており、偶数月は夜間の開催としています。研修内容は防災士としての知識の習得、防災技術の習熟、気象・豪雨などタイムリーな学習内容を取り上げるなど工夫しています。また、出前講座の講師養成研修を検討しています。

スキルアップ研修の講師は、会員が務めたり、外部講師の招聘を行うこともあります。会員で得意な分野や知識についてご披露いただける方は研修班までご連絡ください。お待ちしています。

出前講座

▼平成二十九年七月四日、高知市内の団体の青年部を対象とした「身近なものでできる防災グッズ」の出前講座を担当しました。「新聞紙スリッパ」と「段ボールトイレ」づくり、そして、「食品ラップを使った応急手当」を行いました。女性講師二名が楽しく、詳しく、親切に指導しました。

子供さんをお持ちの方もいて、夏休みの工作や自由研究に取り入れてみたいとおっしゃっていました。

▼平成二十九年八月十日、いの町立吾北中学校の全校生徒と教職員を対象とした人権学習会に二名の防災士を派遣し出前講座を行いました。避難所における人権、配慮、支援等についての学習会です。事前提案したグループワークと発表方式で進めました。一方的な講義方式でなく気づきを大切にした取り組みです。生徒からは、重要な視点や具体的な配慮の行動が出されました。

日赤と連携活動

平成二十九年七月十日、県東部地域の社会福祉協議会などが参加するHUGに二名の防災士を派遣しました。これは日本赤十字社高知支社との連携協定に基づくものです

フェイスブック

活動についてFacebookでは、ホームページと共に情報発信を行っています。ログインしてみてください。